

令和6年度 八丈町立富士中学校 第1学年 キャリア教育年間指導計画

【基本指導方針】 総合的な学習の時間に行われる学習活動を根幹とし、全教育活動においてキャリア教育の実践を図る。

1 キャリア教育目標

- 自己の個性を理解し、自立意識の滋養と豊かな人間性を育成する。
- 将来、社会人・職業人として自立し、時代の変化に対応できる、必要な意欲や能力を身に付ける。
- 働くことの意義を理解し、興味・関心等に基づいた職業観・勤労観を身に付ける。
- 自ら進路計画を立案し、適切な進路選択ができる。

2 1学年の重点目標

自己理解（自分を知る）

- 地域の文化や歴史について考える。
 - ・ 新しく始まる中学校生活に希望をもち、学校生活の中で何事にも積極的に取り組む態度を養う。
 - ・ 生活の場である八丈島を知り、より良く生きていくための力を育成する。
- 自分を知り、職業理解を深める。
 - ・ 自己の個性を理解し、他人との違いに気付き、他を尊重する態度を養う。

3 学習内容

(1) 社会と共に生きる【社】

- 社会は人々が様々な職業で働くことによって成り立っていることに理解し、自分の適性を考え、ライフプランの設計ができるようにする。
【取組】→ 体験学習（ボランティア活動） 読書活動（読書新聞作成、小学生への読み聞かせ） 職業調べ（職業の種類、内容を理解し、働くことを考える）

(2) 人と共に生きる【人】

- 新しい生活の場（中学校）を理解し、その生活をより良くするように考え、行動できるようにする。
- 人間の生活は全て支え合い・協力・協働であるということを学習し、理解する。
【取組】→ 職業調べ（職業の種類、内容を理解し、働くことを考える） 読書活動（読書を通し、人々の考えを知る。）

(3) 地域と共に生きる【地】

- 環境学習・保健学習・自分を取り巻く環境（身体的・社会的・精神的）の状態を知り、健康の増進のための方法を考える。
【取組】→ 体験学習（自分たちが生活している八丈島の文化・歴史・環境の理解を図る）

(4) 地域貢献【貢】

- 八丈島に愛着をもち、未来を切り拓く主体性とコミュニケーション能力を身に付ける。
【取組】→ 体験学習（自分たちが生活している八丈島の文化・歴史・環境の理解を図る）

4 年間指導計画 ※学習欄【 】は上記内容、【総】は内容全てを示す。表中の○数字はキャリア教育全体計画育成すべき4つの能力の18の観点を示す。

月	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)				学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導内容
			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力				
4	入学式 委員会・部 活動説明会	中学校生活の スタート 【人】【社】	○夢の実現のため 向上しようとする ○新しい人間関係を 築く。③	○中学校での自 分の夢や目標 を持つ。⑦	○目標を見出し達 成に努める。⑪	○中学校の教育活 動を理解し、理 解を深める。⑬	○学級開き ○儀式的行事 の心得	A-(4) 希望と勇気、克己 と強い意志 D-(22) よりよく生きる喜 び	【全教科】 学習の適応	○中学校での生活・学習の仕方を理解し、目 標・課題を立てさせる。 ○自己管理する能力を高めさせる。
	委員会 部活動 説明会	私たちの 学年・学級 【人】【社】	○自分の役割を理 解し、人のため に実行する。⑤	○自分の適性を 理解して学級 での役割を分 担する。⑥	○係り、当番等を 通して仕事の取 り組み方が分か る。⑪	○学級の中での自 分の役割を把握 し協力して 仕事 をする。⑫	○委員会・部活 動・係の役割 ○組織づくり	B-(6) 思いやり、感謝		○自分の目標に照らし合わせ、自己の役割を 認識し、委員、係の仕事内容を考え、自ら主 体的に活動し、学級活動が円滑に行われる 様な取組を考えさせる。
	坂上班行動 体験学習・ 発表会	体験学習に 関する活動 【地】【社】【貢】	○協力して準備を 進める。 ①⑤	○生活している 場を知り自分 のこの場で の役割を考え る。⑥⑧	○必要な情報を収 集し活用する。 ⑨⑩	○自分の役割を把 握する。⑫ ○自分が住む地域 の成り立ちを理 解し自分の生活 をより良くする様 に生かす。⑬	○体験学習への 取組	C-(16) 郷土を愛する心 D-(20) 自然と人間 C-(17) 身近な日本の文 化	【理科】【社会】 テーマを決 め歴史や自 然に関する 学習を行う。 【技術】 情報検索	○グループでの学習について、考え指導する ○自分の生活の場である八丈島の歴史、風俗 自然環境について、自己の考えた課題に合 わせ、情報を収集し実際の見聞を行う。 ○学習内容を分かりやすく伝える。 ○友達の発表内容やまとめ方に興味をもち情 報の共有を図る。
5	薬物乱用 防止教室	健康を踏まえ て問題行動を 考える【社】	○薬物の社会や自 分の影響を知る ①⑤	○心身の成長の 過程を理解す る。⑥⑦	○薬物の健康被害 に気付く。⑨	○薬物被害を理解 し、自分の生活 に生かす。⑮	○安全指導	C-(11) 公正、公平、社会 正義	【保健指導】 薬物乱用 防止教育	○問題行動の一つである薬物乱用に着目し、 その健康被害と将来に及ぼす影響を理解さ せる。
	体験学習	体験学習に 関する活動 体験・発表会 【地】【社】【貢】	○協力して準備を 進める。①⑤	○生活している 場を知り自分 のこの場で の役割を考え る。⑥⑧	○必要な情報を収 集し活用する。 ⑨⑩	○自分の役割を把 握する。⑫ ○自分が住む地域 の成り立ちを理 解し自分の生活 をより良くする様 に生かす。⑬	○体験学習への 取組み	A-(3) 向上心、個性の伸 長 B-(8) 友情、信頼	【理科】【社会】 テーマを決 め歴史や自 然に関する 学習を行う。 【技術】 情報検索	○自主的な学習の進め方について指導する。 ○自分の生活の場である八丈島の歴史、風俗 自然環境について、自己の考えた課題に合 わせ、情報を収集し、体験させる。 ○学習内容を分かりやすく伝える。 ○友達の発表内容やまとめ方に興味を持ち情 報の共有を図らせる。
	交通安全 教室	自転車の 安全な利用 【社】	○正しい利用の仕 方を理解し、生 活に生かす。⑤	○自分の利用の 仕方を点検す る。⑧	○交通事故主な原 因であること認 識する。⑨⑪	○自転車の安全な 活用を考える。 ⑯	○安全指導	D-(19) 生命の尊さ A-(2) 節度ある生活	【保健体育】 ○安全教育	○自転車の利用の仕方によっては大事故と なってしまうことを学び、安全に自転車を 利用する態度を養う。

月	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)				学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指導内容
			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力				
6	生徒総会 生徒会週間	生活の場を知ろう。 より良い環境づくり。 【社】【人】	○自他の役割と責任を自覚しながら、協力しチームで仕事ができる。①②⑤	○生活している場を知り自己生活の場での役割を考える。⑧	○様々な調査活動(提案内容等)で得た情報を整理し評価することができる。⑪	○係・委員会活動を通して、仕事の取り組み方を理解できる。⑭ ○自分の役割を考え、やるべき事を実行することができる。⑫	○委員会・部活動・係の役割	A-(1) 責任の自覚 C-(15) 集団の中での協力 A-(4) やり抜く心		○学校の生活向上のために、意見を交換し、自分の役割をしっかりと考え、行動できるようにさせる。 (生徒会週間は6・1月に実施)
	セーフティ 教室	安全な環境作りと自らを守る姿勢 【人】【地】【貢】	○正しい利用の仕方を理解し、生活に生かす。 ○自己を守る対応ができる。①②	○自分の利用の仕方を点検する。 ○自分の住む環境を知り、再点検する。⑥	○使用の仕方による弊害、ネット社会の現状を理解する。 ○身のまわりにある危険を理解する。⑨⑪	○自分の生活に生かす。⑬	○安全指導	D-(19) 生命の尊さ C-(11) 正義を貫く	【保健体育】 【家庭】【社会】 関連単元 ●安全教育	○現代社会における危険な行為や事象を認識し、それに対する身の守り方を学習させる。 ○危険を回避する手段を学び、他の人と協力して安全な生活を営む姿勢を育む。
7	期末考査 定期テスト	学ぶ意義を考えよう【人】	○学習と将来の生き方との関係を理解する。①	○自分の得意不得意を知る⑥ ○意欲的に学習して学校生に適應する。⑧	○学習の課題を見出し解決しようとする。⑩	○自分に合った計画を立てる⑯ ○学んだことが将来、何に役立つか気付く⑬	○テスト計画	A-(4) やり抜く心	【全教科】 将来につく職業との関係	○現在行っている学習は、生きていく上でどの様に生かされるかを考え、理解させる。 (5・6・10・12・2月実施)
		学校生活を振り返る【人】	○自分の役割と責任を理解し学校生活に適應し、努力する。④⑤	○自分の長所・短所を認め受容できる。⑥⑦⑧	○関連情報を収集整理、発表できる。⑨⑩⑪	○悩みに気付き善の解決を図る。⑰	○1学期の振り返り ○夏休みの計画	C-(15) 集団生活の向上	【各教科】 各教科の目標	○1学期の生活、夏休みの生活を振り返り反省・検討を行い、2学期以降の生活に生かす様にさせる。 ○先を見通した目標を立てさせる。
	大掃除	生活環境を考えよう【社】	○自他の役割と責任を自覚しながら、仕事ができる。④⑤	○今の自分は生活環境に対し何をすべきか考える。⑦	○仕事の取り組み方が分かる。⑪	○自分の役割を把握し実行する。⑮⑯	○奉仕活動	C-(13) 奉仕の精神	【社会】 環境 【家庭】 家庭環境	○奉仕活動をすることで勤労の大切さを考えさせる。 ○身近な環境(学校)から地域の環境を考えさせる。
9	校庭整備	ボランティア活動をしよう(社会の一員として生きる)【社】	○互いに支え合っていくことの必要性が分かる。⑤	○社会のために貢献できる自分に気付く。⑧	○ボランティア活動する人の考え方が分かる。⑩	○自分の役割を考え人の役に立つように務める。⑫⑬	○奉仕活動	C-(15) 集団の中での協力		○人の生活は支え合いにより成り立っている事を理解し、今やれる事を考え行動させる。 ○働く事の意義、喜び、必要性を考えさせる。 ○様々なものに支えられていることに感謝の気持ちをもち、振り返らせる。
	運動会	人(上級生)との協力【総】	○協力して準備を進める。②③⑤	○自分の特性を知る。⑥⑦⑧	○役割の取り組み方が分かる。⑩	○自分の役割を把握し実行する。⑫	○運動会への取組	C-(15) 集団の中での協力 C-(15) みんなのために B-(8) 友情の尊さ	【体育】 集団行動 行事の運営	○自分の適性を知り、自分の活躍の場を見出し努力させる。 ○協力の大切さを認識し、練習方法の工夫や演技内容を考えるなど創造力を育成する。
10	陸上競技 記録会	自己を高める【総】	○協力して準備を進める。②③⑤	○自分の特性を知る。⑥⑦⑧	○役割の取り組み方が分かる。⑩	○自分の役割把握し実行する。⑫	○記録会への取組	C-(15) みんなのために A-(4) やり抜く心	【体育】 自己の体力を高める	○自分の適性を知り、自分の活躍の場を見出し努力させる。 ○自己記録の向上を目指し、練習の仕方を考え努力する姿勢を培う。 ○学校代表としての意識と責任を高めさせる
	進路学習	進路学習の意義と進路計画【総】(将来の夢)	○社会生活に適應する重要性に気付く。⑤	○自己の理解の重要性に気付く。⑧	○夢の実現に必要な情報に気付く。⑩	○進路計画の必要性と自分の人生に責任をもつことに気付く。⑯	○進路指導	A-(1) 誠実な生き方 C-(12) よりよい社会をめざして		○自分の人生設計(進路設計)を立てる意義を理解し、どの様な生き方をしていくかを考えさせる。
	防災講話	環境を考える生き抜く力を育む【社】【人】【貢】	○災害発生時の自己の役割に気付く。⑤	○自己の防災に関する能力を知り、高める。⑧	○災害に対する情報を整理し、活用できるようにする。⑩	○自分の生活に生かす。⑮	○安全指導	D-(19) 生命を見つめ命を支える	【保健】 防災教育	○災害に対する対処方法を学習し、災害に対する手立てを考えさせる。 ○災害体験を聞き、それに立ち向かう人々の心に触れ自分は何かができるか考えさせる。
11	合唱コンクール	人(クラス)との協力【総】	○協力して準備を進める。②③⑤	○自分の特性を知る。⑥⑧	○役割の取り組み方が分かる。⑩	○自分の役割を把握し実行する。⑫⑬	○合唱コンクールのへ取組	C-(15) 集団の中での協力 C-(15) みんなのために	【音楽】 情操・協力	○全員で協力しひとつの物を作り上げる意義を考えさせる。 ○自己の役割と協力の心を育む。
12	小学生への読み聞かせ	自分の思いを伝える(表現力を高める)【人】【社】	○自分の感じた気持ちを表現し伝えることができる。②	○小学生との交流から相手の気持ちを理解する心を育む⑦⑧	○本の内容(情報)を正しく理解し、必要な情報を得る。⑨⑪	○作者や物語の内容を自分の生き方に役立てる。⑬	○読み聞かせへの取組 ○講師の講話	B-(6) 真の思いやり C-(13) 働くよこび	【国語】 読解力 表現力	○一冊の本を深く読み込み、作者の意図や思いを理解させる。 ○本の内容や面白さを分かりやすく伝える表現力を養う。 ○小学生との交流を通し、思いやりの気持ちを育む。
	三者面談	相談を利用しよう(相談の心構えや活用の仕方)【人】	○自分の特性を他人に表現できる③④	○自分の長所と成長を理解できる。⑥⑦⑧	○学んだことが将来に役立つことに気付く。⑩	○日常生活と将来の関連に気付く。 ○意思決定過程と責任を自覚し、悩みと解決策を検討する。⑯		A-(1) 誠実な生き方		○自分の生活などの振り返りを行い、今後の生活に生かすようにする。 ○第三者の意見に耳を傾け、自分の向上に役立てさせる。

月	行事 特別活動	学習	キャリア教育の基礎的・汎用能力(指導観点)				学活との関連	道徳との関連	教科との 関連	指 導 内 容
			人間形成能力 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応 能力	キャリアプラン ニング能力				
12	三者面談	相談を利用し よう(相談の心 構えや活用の 仕方)【人】	○自分の特性を他 人に表現できる ③④	○自分の長所と 成長を理解で きる。⑥⑦⑧	○学んだことが将 来に役立つこと に気付く。⑩	○日常生活と将来 の関連に気付く 。 ○意思決定過程と 責任を自覚し、 悩みと解決策を 検討する。⑯		A-(1) 誠実な生き方		○自分の生活などの振り返りを行い、今後の 生活に生かすようにする。 ○第三者の意見に耳を傾け、自分の向上に役 立てさせる。
3	学習発表会	学習発表会に 向けて【総】	○協力して準備を 進める。 ②③⑤	○自分の特性を 知る。 ⑥⑧	○役割の組み 方が分かる。 ⑩	○自分の役割を把 握し、実行する。 ⑫⑬	○学習発表会へ の取組	C-(15) 集団生活の向上 C-(17) 伝統や文化の継承	【全教科】 作品の鑑賞 について	○お互いの作品や成果を見合うことで他の人 の良さを発見するとともに考えを理解し、感 じる力を高めさせる。
	三年生を 送る会 卒業式	人(学年) との協力【人】	○自分の役割を実 行する。 ⑤	○自分の特性を 知る。 ⑥⑦⑧	○役割の組み 方が分かる。 ⑩	○自分の役割を把 握し、協力して準 備を進める。⑫	○3年生を送 る会への取組	C-(15) みんなのために		○全員で協力しひとつの物を作り上げる意義 を考えさせる。 ○人との関わりを考えさせる。
	1年間の 振り返り	2年生に 向けて【人】	○1年間を振り返 り今後の生活に 生かす。 ①②	○自分の適性を 知り今後の生 活に生かす。 ⑥⑦⑧	○2年生の情報を 収集しまとめる。 ⑩	○希望の進路に 即して考える。 ○課題を見出し、 解決に努める。 ⑬⑭⑰	○来年度へ の計画	A-(3) 反省と努力		○本年度の生活を振り返り、良かった点を確認 し、来年度へ向けての課題の発見をさせ る。 ○2年生としての役割を考えさせる。